

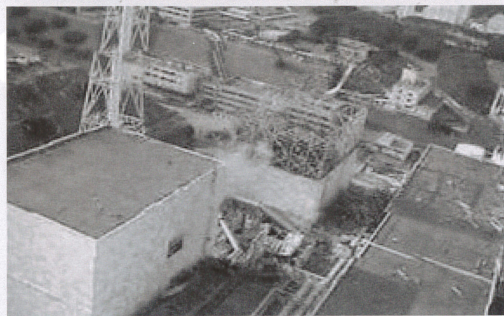
企画展

# 「福島原発大事故」 —7年後、避難者のいま—

2月27日(火)～4月14日(土) 2階プチギャラリー

2011年3月11日、東日本大震災・福島第一原発大事故から7年。いま、福島原発周辺の街は、人々の暮らしはどうなっているのでしょうか？

そして、故郷(被曝地)を逃れ避難している人たちの現状は？



《上》住宅地周辺のフレコンバック(放射能汚染物を入れた袋)。2017年9月現在、約915万超の袋が仮置き場などに置かれている。

《下》事故当時(3月15日)の福島第一原発。

**関連イベント**

『福島原発—避難者の報告と訴え』

- 3月10日(土) 13:00～14:00
- ピースあいち 1階 交流のひろば



## ピースあいちの常設展



### 1 愛知県下の空襲

空襲とは空から爆弾を落とすこと。20世紀、空爆が戦争の形を変えた。愛知県にも空襲があった。多くの家が焼かれ、多くの人が死んだ・・・

### 2 戦争の全体像・15年戦争

戦争はなぜ起きたか。日本はどこで何をし、戦争はどういう経過をたどったか。どういった結末になったか。なぜ国民は戦争を止められなかったか・・・

### 3 戦時下の暮らし

お父さんや兄さんが兵隊に征った。家になくなった。戦死して帰ってこなかった。食べ物や着るものがなくなった。軍人が一番えらくて威張っていた。楽しいことが減っていった。自由にものが言えなくなった・・・

### 4 現代の戦争と平和

世界には戦争の長い歴史がある。今も、戦争はなくなってない。だが、平和を求めてがんばった人たちも沢山いる。今も多くの人ががんばっている。平和のために自分ができることは何だろう・・・

### 5 準常設展示 戦争と動物たち

- I ゾウを守った東山動物園
- II 戦時下の動物たち

[博物館相当施設]

## 戦争と平和の資料館

# ピースあいち

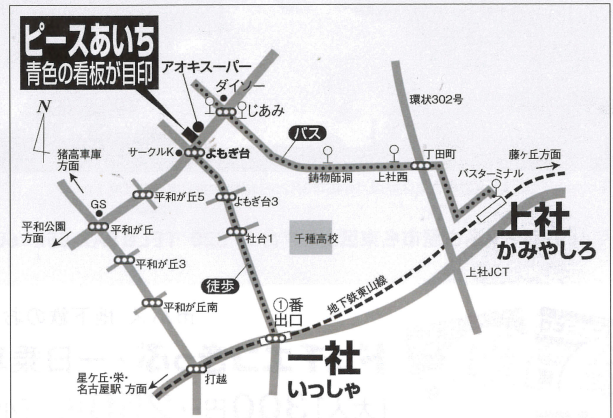
- 開館時間 11:00～16:00
- 休館日 日曜、月曜、年末・年始ほか
- 入館料 大人300円 小中高生100円

〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台 2-820

TEL&FAX 052-602-4222

<http://www.peace-aichi.com/>

- ▶ 地下鉄東山線「一社」①出口から北へ徒歩12分
- ▶ 地下鉄東山線「上社」から市バス上社11系統「じあみ」下車、西へ徒歩3分
- ▶ 駐車場(有料(300円)2台)(障がい者用無料1台)



hukusima7year.tif  
(4960 X 7015)